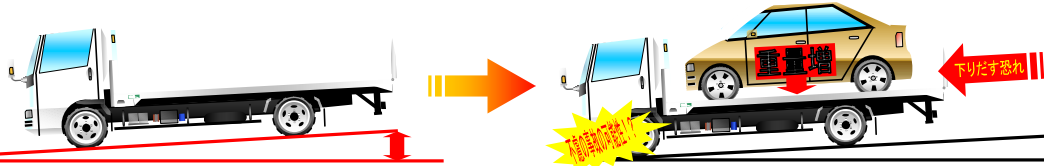


# セフテローダ安全キャンペーン

## ～傾斜地での使用の危険性について～

花見台自動車製品をご愛用いただきまして誠に有難うございます。セフテローダ運用時の安全対策についてご説明いたします。尚、詳しい取扱い方法につきましては別途添付の各種取扱い説明書を必ずご参照戴きます様、お願い申し上げます。

セフテローダによる積載物の積み下ろしは、必ず平坦な場所にて、車輪止め等により車輪を固定してから行って下さい！！  
一見、平坦に見える場所でも、傾斜している可能性があります。その様な場所で車輪を固定し忘れると・・・



平坦じゃない場所の恐れ  
車輪止めの設置忘れ

積載による車両重量の増加  
駐車ブレーキ力の低下、劣化など

積載物の搭載によりセフテローダの重量が増え、増えた重量分の荷重により駐車ブレーキのブレーキ力が耐えられなくなり、運転席に誰も乗車していない状態で車両が坂道を下りだす可能性があります。

下図の場合セフテローダ後輪にブレーキ力の重心が掛かり車両が停止しております。もしボディをスライドさせると・・・。



※この場合車輪止めも機能しません

荷台後端が平坦地に設置する際、ブレーキ力の重心位置が移動して後輪に掛かる荷重を押し上げる力が発生いたします。このような場合、荷台後端はローラー等によりスライドしやすい形状となっているため、車両のブレーキ力がなくなり、突然、車両が滑り落ちるように下りだし、たいへん危険です。このような状態での作業は絶対に行わないで下さい！！

下りだしてしまった車両は、何かに衝突して車両の破損及び器物損壊の恐れがあるばかりでなく、ドライバー又は周囲の一般の方までも巻き込む生命に係わる重大な事故に結びつく可能性が非常に高くなります。

ある程度のトラブルを未然に防ぐ為、下記のようなロープ付き車輪止めで、運転席に乗車してハンドル、ブレーキを操作出来る状態で車輪止めの取り外しが出来ます。これにより、ドライバー一人での車輪止めの取り外しが可能となります。



ロープ付き車輪止めをご用命の際は花見台自動車までお問い合わせください。



危険

荷台への積載物の積み下ろしは必ず平坦な場所で行って下さい。また、傾斜していない様な場所でも車両が下りだす可能性が御座いますので、駐車ブレーキをかけて、車輪止め等にて車輪を固定してから作業を行ってください。万が一、車輪を固定せず車両が動きだしてしまった場合、車両及びその他器物の破損などにより、その後の運用に支障をきたす恐れがあるばかりでなく、生命に係わる重大な事故に結びつく可能性が非常に高くなります。

■ 花見台自動車はセフテローダをご愛用の皆様へ、より安全な運用環境を願っております ■

株式会社 花見台自動車

URL: <http://www.hanamidai.co.jp>

■いわき本社/工場

■横浜支社

〒970-1144 福島県いわき市好間工業団地23-1

〒236-0004 横浜市金沢区福浦1-3-17

TEL 0246-36-7211 FAX 0246-36-7215

TEL 045-784-5020 FAX 045-785-1532



# HANAMIDAI